

マングローブ価値共創 100年宣言

東京海上ホールディングス株式会社（取締役社長 グループ CEO 小宮 暁）は、子会社である東京海上日動火災保険株式会社（取締役社長 広瀬 伸一、以下「東京海上日動」）が、2007年に公表した「マングローブ植林 100年宣言」（※1）を改定し、植林 NGOs（※2）をはじめとする社会の皆様とともに、マングローブを基盤としたサービスの提供を通じて価値創出を目指す「マングローブ価値共創 100年宣言」を公表したことを、お知らせいたします。

東京海上グループはこれからも、社員一人ひとりの誠実で思いやりのある行動を基礎に、社会の皆様と連携した社会課題解決の取組みを通じて、安心・安全でサステナブルな未来づくりに貢献してまいります。

（※1）東京海上日動が、2007年に、1999年に創業120周年を記念して開始した「マングローブ植林事業」を100年間継続していくことを目指して取り組むことを宣言したもの。

（※2）マングローブ植林行動計画、公益財団法人オイスカおよび特定非営利活動法人国際マングローブ生態系協会

【マングローブ価値共創 100年宣言】

東京海上日動は、1999年より「地球の未来にける保険」としてグローバルにマングローブを基盤とした解決策（Mangrove-based Solutions）を提供し、「マングローブ植林 100年宣言」をしておりますが、これにより、皆様とともに価値創出をめざして取り組むことを宣言いたします。

マングローブは、気候変動の脅威や災害被害を軽減し、海や陸の豊かさを守り、私たちの暮らしや社会を安心・安全でサステナブルなものにする効果があります。

また、東京海上日動はマングローブ植林をテーマとしたプログラム「みどりの授業」を通じた環境教育啓発を実施しており、今後とも継続して取り組んでまいります。

東京海上グループはこれからも、社会の皆様とともに社員全員参加型で社会課題解決の取組みを推進し、SDGsの達成にも貢献してまいります。



尚、東京海上グループの社会課題解決の取組みについては以下のホームページをご参照ください。

- ・サステナビリティレポート 2019 : www.tokiomarinehd.com/sustainability/library/pdf/csr2019_web.pdf
- ・マングローブワールド www.tokiomarine-nichido.co.jp/world/mangrove/
- ・「Green Gift」サイト www.tokiomarine-nichido.co.jp/world/greengift/